

山県市こどもサポート・教育センター

てをつなご



未来をつくる子どものために

# あいさつ

こどもサポートセンター所長

大村 統子

山県市こどもサポートセンターは、子どもたちが他者の価値観や評価を軸に自分と周りを比較するのではなく、自分と向き合い、自分の小さな成長が実感できるようサポートすることを理念としています。



初代原所長のご尽力により、令和5年4月に山県市ふれあいセンター内にプレオープンしました。初年度は、山県市に従来よりあった教育支援センター「コスモス」の運営をはじめ、不登校のお子さんのサポートを中心に歩み始めました。

令和6年4月には、こどもサポートセンターとしての機能をさらに拡充しました。保護者や学校からの相談に應じたり、関係諸機関との連携を進めたりする中で、相談いただく内容も不登校や登校しぶりの他、発達や就学に関する事、子どもとの関わり方の悩みなどにも広がってきました。また同じ事務室内に山県市教育センターが移転し、両センターが連携し学校に関わることができるようになりました。今年の秋にはふれあいセンター3階に児童生徒が利用できる広い学習スペースが完成する予定です。こどもサポートセンターが果たせる役割がさらに充実していくことを願っています。

さて、話は変わります。

先日私事で、あるお寺に行きました。そこで「この耳は人の話を聴いてこなかった耳です」と書かれた書が、ふと目に入りました。仏教には「聴聞」という言葉がありますが、それと関わるのか、あるいはもっと違う意味があるのかも、不信心な私には分かりませんでした。ただ妙に心に残りました。私は人の話に、どれだけ耳を傾けてきたでしょうか。手を止めて、真正面から向き合ってきたでしょうか。聞き切る前に、こちらの意見を話し始めてはいなかったか……。

こどもサポートセンターは、忙しい学校現場よりは少しだけ、緩やかに時間が流れていきます。急かさないう、慌てないよう、焦らないよう、意識しているからかもしれません。こどもサポート職員の一員として、子どもや親御さん、先生方が語る言葉や、声に出さない言葉に、耳を傾けられる自分でいられるよう、「この耳は人の話を聴いてこなかった耳です」を自戒として、忘れないようにしたいと思っています。

こどもサポート・教育センター

〒501-2192 山県市高木 1000 番地の 1

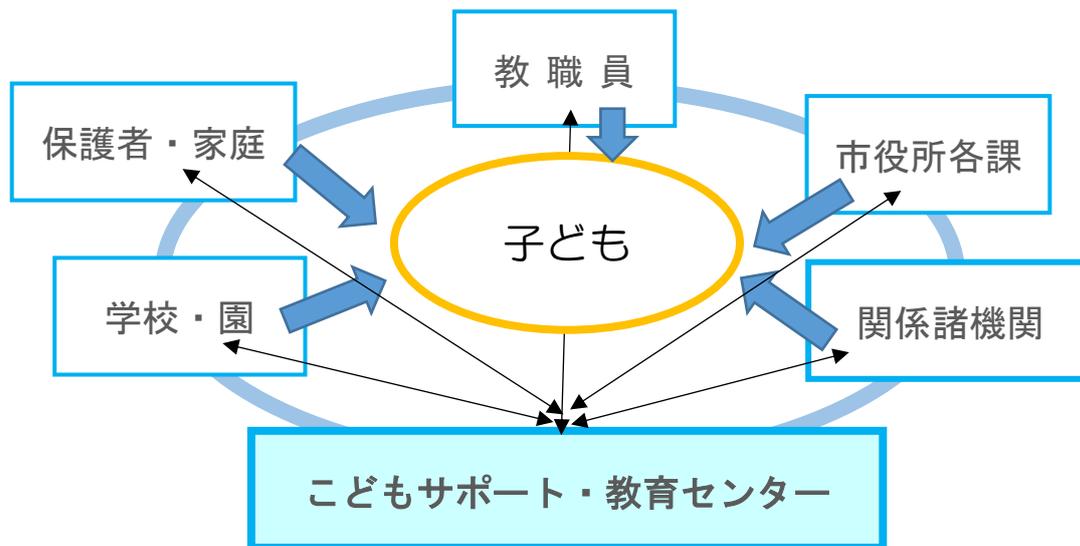
山県市保健福祉ふれあいセンター 2F

TEL 0581-32-9311



# ゆっくり踏み出す一歩のために

## つながる・つなぐ



## いっしょに困る・考える

### 支える

相談 面談 助言 訪問 コスモス（教育支援センター）  
ケース会 ネットワークづくり 研修 体験活動 教材開発 等

たとえば、こんなふうに

不登校児童・生徒 に対し

保護者・学校・関係機関・こサポ が連携し  
コスモスの通所につなぐ。

教室になかなか入ることができない児童 に対し

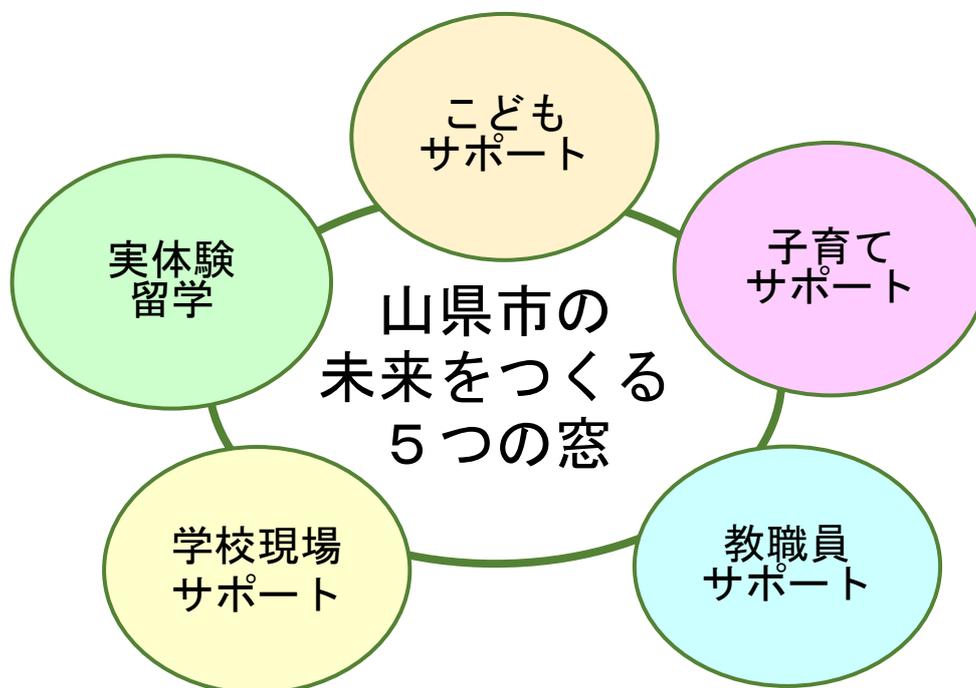
学校職員がチーム（担任、支援員、フリー等）で対応し、  
こサポが定期的に訪問し、指導のよさを価値づけたり、  
相談に乗ったり、保護者との面談をしたりする。

高校進学が不安な外国籍生徒 に対し、

山県高校と連携しているこサポが  
当該校の進路指導主事を山県高校につなぐ。

# 山県市こどもサポート・教育センターへようこそ

未来をつくる子どもたちを 5つの窓で応援します。



ワンストップで総合的に相談・支援します。

- ◇こどもサポート P. 4 ~ 7  
悩みをもつお子さんや保護者のみなさんのワンストップ窓口
- ◇子育て（保護者）サポート P. 8 ~ 9  
不登校傾向、集団不適應や発達の偏りなど、保護者の方が安心して相談できる心のよりどころ
- ◇実体験留学 P. 10~12  
子どもたちが多様な社会的実体験を通して、将来出会うであろう実社会に向き合うことができる学びプラン
- ◇教職員サポート P. 13~18  
職業人として生き続ける教職員のエネルギーとスキルのために個別最適な学びの支援 および 教師お悩み相談
- ◇学校現場サポート P. 19  
児童生徒支援のための連携、相談、訪問、研修による学校および担当者へのサポート

## こどもサポート

登校しぶりや発達不安、集団への抵抗感や学習意欲を失っている小中学生の保護者のみなさんが安心して相談できる場所です。電話や来所による相談を受け付けています。

また、登校しぶりのある小中学生の支援場所として、山県市教育支援センター「コスモス」を、高校生には山県市高校生まなび支援センター「サテラ」を内設しています。

### コスモス（山県市小中学生教育支援センター）

コスモスは「学校にいきたくないなあ」「朝起きるとおなかやあたまがいたいなあ」「このごろ元気が出ないなあ」「どうしたらいいのかなあ」など、こんな思いをもっている小中学生のお子さんが利用できる場所です。

スタッフといろいろな話をしたり、学習やゲームをしたりするなど、一人一人の思いに合った活動をします。人（スタッフや利用している小中学生のお子さん）と関わりながら、楽しい時間を積み重ねることで、少しずつ心にエネルギーが蓄積されていき、コミュニケーション能力や自己決定する力も育まれていきます。

コスモスが、小中学生のお子さんの「なんだか心がほっとする」と思える心の居場所、次への一歩につながる場所になることを目指しています。

### コスモス概要

開設場所	〒501-2192 山県市高木 1000 番地の 1 Tel 0581-32-9311 山県市保健福祉ふれあいセンター 2・3F
開設時間	月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日 9時00分～15時45分（長期休暇は休室） ※小集団対応と個人対応の時間があります。 <a href="#">コスモスってこんなところ</a> 次ページをご覧ください。
活動内容	教科学習、カードゲーム、ボードゲーム、外遊び、室内運動（バドミントンなど）校外学習、ソーシャルスキルトレーニングなど
対象	市内小中学校に通学している登校しぶりなどのお子さんなど
対応者	生活相談員、主任児童・生徒相談員

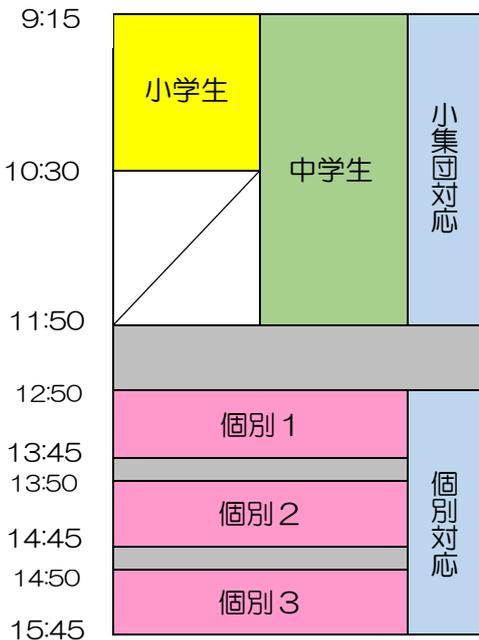
# コスモス

コスモスでは、様々な思いをおもちのお子さんや保護者のみなさんの心が少しでも晴れやかになるように、お手伝いをします。いろいろな話をしたり、一人ひとりの思いにあった活動をしたりすることで、次第に笑顔があふれ、心が元気になっていきます。

コスモスは、「なんだか心がホッとする」と思える心の居場所です。

## コスモスってこんなところです

### 〈コスモスの1日〉



#### 小集団の時間

- ・来所している児童生徒と一緒に活動します。
- ・自分の決めた学習をします。
- ・自分のやりたいことや、みんなと一緒にゲームなどをして過ごします。

#### 個別対応の時間

- ・「まだ人と会うことが苦手」と思う子の時間です。
- ・一人55分の活動になります。
- ・スタッフと一緒に学習やゲーム、おしゃべりなどをして過ごします。



## Q & A

### 事務室はどこにあるの？

- 山県市保健福祉ふれあいセンター（市役所東）2F こどもサポートセンターにあります。

### 活動場所はどこにあるの？

今年度はふれあいセンターの工事の関係で、以下の3ヶ所です。

- 山県市保健福祉ふれあいセンター2F
- 高富中学校1F
- 高富中央公民館2F

### どんなことができるの？

- 教科学習
- やってみたい！やりたい！と思ったこと
- ゲーム（カードゲーム、ボードゲーム）などができます。

### 利用時間は？

- 午前の部（小集団対応）  
小学生 9:15～10:30  
中学生 9:15～11:50
- 午後の部（個別対応）  
個別Ⅰ 12:50～13:45  
個別Ⅱ 13:50～14:45  
個別Ⅲ 14:50～15:45

### 費用はかかるの？

- 費用は、**無料**です。  
（活動内容によっては、実費徴収する場合があります。）

### どうやっていけばいいの？

- 基本おうちの人の送迎ですが、バスも利用できます。  
（路線により無料バス乗車券配付）



まずは、学校やこどもサポートセンターにご連絡ください。

山県市こどもサポートセンター

〒501-2192

山県市高木 1000 番地の1（山県市役所東）

## サテラ（山県市高校生まなび支援センター）

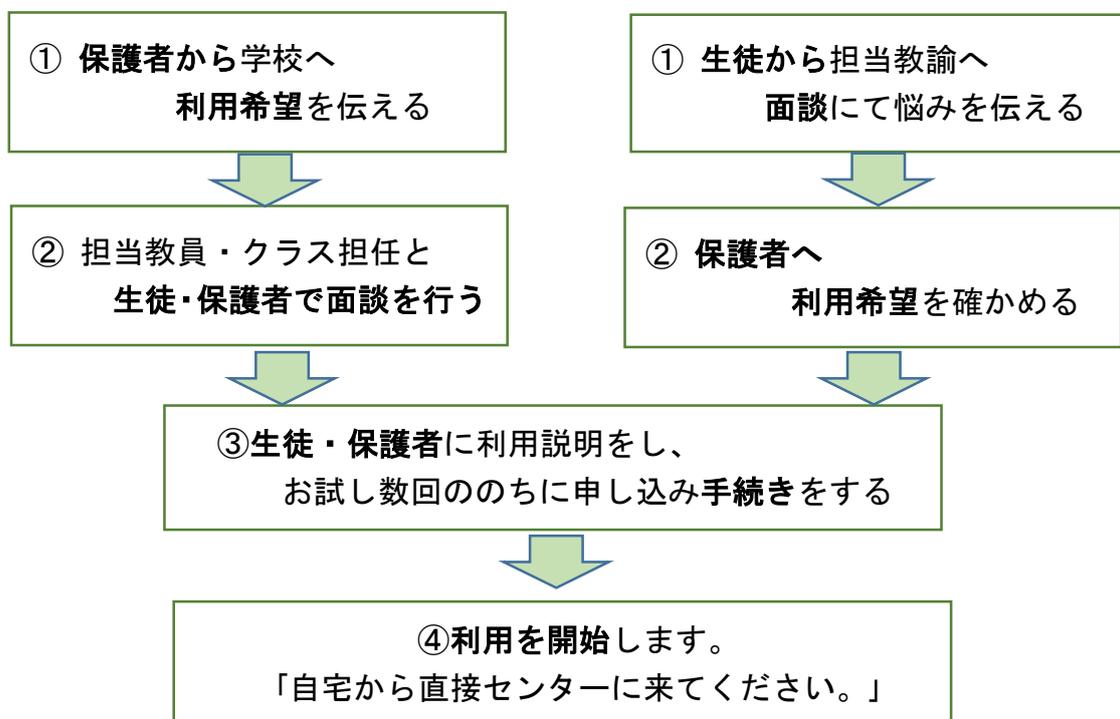
サテラは、山県市の高校生を対象とした教室です。友人関係や親子関係等で悩んだり、何かの原因で学校に行き辛くなったりしたときの『もうひとつの学校』です。学習支援と教育相談の両面から生徒をサポートします。

高校生の学びたい気持ちを応援する場所、それが サテラ です。

高校生のしんどい心を受け止める場所、それが サテラ です。

山県高校のオンライン授業が受けられます。相談には山県高校の先生のほか、こどもサポートセンター職員（高等学校教諭免許有）も対応します。

お気軽にどうぞ。



- ・ オンライン授業にしっかり取り組めば授業は出席になり、単位の履修・修得が認められます。（取組内容や取組時間、単位数等に条件があります。）

開設場所	〒501-2192 山県市高木 1000 番地の 1 Tel 0581-32-9311 山県市保健福祉ふれあいセンター 3F
開設時間	月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日 9 時 00 分～16 時 00 分（長期休暇は休室）
活動内容	学習、相談・面談を各自で組み合わせて計画立案
対 象	山県市の高校生で サテラの利用を希望する生徒
対 応 者	山県高校担当教諭、こどもサポート職員

## 子育てサポート

学校に行けなくて困っている子（小学生・中学生）、そのご家族を応援します。  
こんな悩みはございませんか。

登校しぶり、不登校、お子さんの発達、学習のつまずき、子育ての悩み 等

まずは、お電話ください。

0581-32-9311 月曜日～金曜日 9:00～16:00

私たちが相談に乗ります。

こどもサポートセンター所長、次長、主任児童・生徒相談員  
生活相談員、家庭教育支援員

お子さんの様子からコスモス（教育支援センター）入室の可能性がある場合は

- 面談～見学～お試し（2週間）をとおして、入室か否かを判断  
◇入室の場合は、お子さんに合った利用方法で支援します。  
→詳細は、こどもサポート「コスモス」参照  
◇入室されない場合は、こどもサポートセンターがお子さんに合った方法  
で支援します。

子育ての悩みもご相談ください。

### 親の会

不登校や登校しぶりのお子さんをもつ保護者のみなさんと、月に一度  
集まってお話ししましょう。

山県市の小中学校に通わせている保護者の方ならどなたでも歓迎します。  
お子さんが不登校を経験された方を ゲストスピーカーとしてお招きす  
ることもあります。お電話お待ちしております。

1学期 6月12日（実施済） 7月8日（月） 10:00～11:30  
2学期 9月20日 10月18日 11月22日 12月13日  
3学期も開催します。 日時は後日お知らせします。

【申込先】 こどもサポートセンター TEL 0581-32-9311

ペアレント・トレーニング ※毎年、年度当初に募集します。  
7回のプログラムを5月から7月にかけて学びます。

「お子さんとの関係で、こんなことはありませんか？」

- ・子どもが言うことをきかないので、怒ってばかりいる。
- ・何度言っても朝起きてこない。
- ・勉強をしないでゲームばかりしている。
- ・怒りたくないのに怒ってしまい、自己嫌悪におちいる。
- ・子どもとの関係が逆転しているようだ。

お子さんをやる気にさせる声かけを、  
同じ願いをもつ人と一緒に学びませんか。

ペアレント・トレーニングってなに？

お子さんの行動を客観的に見つめ、よさを認めることで、お子さんの良い行動を増やしていこうという取組です。



講師 山県市スクールカウンセラー  
中村 菜穂子 公認心理師

昨年度経験された方の感想」

- ◎子どもとのかかわりの中で、マイナス面ばかり見ていましたが、違う見方があるんだと気づかされました。
- ◎叱るよりほめる方が子どもに良いということは分かっていましたが、なぜそうなのか知ることができました。
- ◎みなさんも様々なことに困られていることが分かり、自分だけではないと思えました。
- ◎ペアトレのおかげで、今まで以上に子どもをよく見るようになりました。
- ◎今までは、ただほめれば良いと思っていましたが、ほめるタイミングや効果的なほめ方を理解することができました。

# 実 体 験 留 学

多様な社会的実体験をととして、実社会に向き合うことができる学びのモデルプランや人的、物的資源を提供し、協同（協働）する。

## 【めざす姿】

- ・ 郷土にかかわる Mission への探求をととして自分とのかかわりを考えることができる。
- ・ 仲間とともに Mission に挑戦することができる。



## <森と川の学校>

対象：市内小学5年生 1泊2日活動

### Our Mission

郷土の森と川の秘密に迫ろう （関連：理科学習等）

- 1日目 午前 森の学校：みやまの森
- ・ 森の Mission の理解と作戦会議
  - ・ 森の MyTheme の施行、実践

- 午後 川の学校：神崎川、  
グリーンプラザみやまコテージ村
- ・ 川の Mission の理解と作戦会議
  - ・ 川の MyTheme の施行、実践

宿泊：GMP  
(グリーンプラザみやまコテージ村)



- 2日目 午前 学びのまとめと Out put
- ・ 森と川の2日間の活動をまとめるグループワーク
  - ・ Mission に対する成果を発表するグループディスカッション等

## <川の学校アクティビティ>

対象：市内小学校5年生 半日活動

### Our Mission

川とふれあい、森と川の秘密に迫ろう（関連：理科学習等）

日永谷川・武儀川での体験活動 川の安全指導

### My Opinion 形成

郷土の森と川のすばらしさについて、自分とのかかわりで考えを広げ深めることができる。



## <山と歴史の学校>

対象：市内小学6年生 0泊2日活動

### Our Mission

郷土に残る戦国時代の歴史の秘密に迫ろう  
(関連：社会科学習等)

1日目 調査体験学習：大桑城跡、城下町史跡

- ・ Mission の理解と作戦会議
- ・ 大桑城址にかかわる調査活動 等
- ・ 城下町跡の調査活動（MyTheme の施行、実践）

2日目 学びのまとめと Out put

- ・ 調査体験をまとめるグループワーク
- ・ Mission に対する追求結果を発表するグループディスカッション、ディベート
- ・ 各校独自の計画

### My Opinion 形成

自分から課題をもって見聞きする調査活動のよさを体験し、郷土とのかかわりから史跡を見直すことができる。

## <防災と科学の学校>

対象：市内中学1年生 0泊2日活動

### Our Mission

災害のメカニズムや被災者の記憶を学び、みんなで防災  
対策について知見を深めよう (関連：社会科学習等)

#### 1日目 調査体験学習

- ・根尾谷断層の状況を見学体験
- ・山県市内各地の震災痕跡調査
- ・活動のまとめと明日の計画

#### 2日目 学びのまとめとOut put

- ・個の探求テーマに沿って探求
- ・同一テーマグループの交流
- ・各テーマグループからの発表、発信
- ・相互評価、理科教師による評価



### My Opinion 形成

自分たちで探求した防災に対する知見と考えを発信することができる。



## 教職員サポート

### 山 県 市 立 学 校 共 同 研 修 会

職業人として生き続ける教職員のエネルギーとスキルを育むための個別最適な学びをサポートします。コンセプトは「学びたいを学ぶ」です。

#### <他校の実施する研修会への参加>

- ・各学校で実施する特色ある（指定校等）各種研修会
- ・授業研究会
- ・教育講演会 等

#### <関係機関の研修会や講演会への参加>

- ・市役所、こどもサポートセンター・教育センター主催
- ・市外研修会・講演会 等
- ・文部科学省等作成デジタルアーカイブズの視聴

#### <自己の学びを自覚できるキャリアアップシステム>

- ・研修実績の『タカラヤマ研修カード』への記録
- ・必要に応じて、校内での伝達や研修会講師
- ・教育実践論文や実践記録の参考資料としての活用
- ・期首面談、人事面談での活用 等



月	1 高富小	2 富岡小（済）	3 梅原小	4 大桑小	5 桜尾小	6 伊自良南小
6月	6/12国語 （6年善山教諭）	6/17算数 （6年鳥村教諭）				6/17道德 4年劔持教諭）
7月				7/9総合 （臼井教諭）		
				7/26大桑科		
8月						
9月	9/20図工 （1年松久教諭）		9/27算数 （1年長瀬教諭）	9/10大桑科	9/11道德 （2年早川教諭）	
10月	10/9算数 （6年澤口舞花）	10/1学級活動 （4年青山教諭）	10/17理科 （5年小野島教諭）	10/算数（ ）		10/2道德 （2年池原教諭）
11月	11/5算数 （5年島戸教諭）			11/算数（ ）	11/11理科 （5年竹内教諭）	
12月		12/17算数 （1年中島教諭）				
1月						
2月					2/8総合 （3年～6年）	
3月						
月	7 伊自良北小	8 美山小	9 いわ桜小	10 高富中	11 伊自良中	12 美山中
6月	6/17伊自良地区道德 研究会（南小）		6/21道德 （5年神山教諭）	6/6社会 （曾我教諭）		
				6/20社会 （曾我教諭）		
7月				7/18理科 （浅野教諭）		7/1英語 （橋本教諭）
8月	8/29社会 （6年藤井教諭）					
9月	9/伊自良地区道德研 究会（伊自良中）				9/6道德 （2年信田教諭）	9/30社会 （佐野教諭）
10月		10/10生活科 （1年松田教諭）	10/4国語 （知山田教諭）	10/24外国語 （前田教諭）		
11月			11/29図工 （3年今瀬教諭）			11/11体育 （栞教諭）
12月		12/13図工 （6年奥田教諭）				
1月				1/27体育 （谷川教諭）		
2月						
3月						

令和6年度山県市立学校共同研修会 各校研修一覧（現職研修）

2024.7.9現在

月	1 高富小	2 富岡小	3 梅原小	4 大桑小	5 桜尾小	6 伊自良南小
6月	6/6いじめ・不登校への対応	6/5いじめ未然防止・不登校等児童生徒支援	6/5学校安全職員研修 (HUG) (講師：防災・減災センター村岡)	6/5校務支援システムの使い方 評価研修	6/熱中症応急処置	6/12救急救命講習
	6/24道徳の授業づくり	6/12AED講習		6/17情報モラル・インターネットの安全な利用	6/いじめの未然防止・早期発見・早期対応・自殺予防・いのちの教	
		6/21人権教育推進研修 伝達講習		6/19救命救急の技術習得		
7月		7/24食物アレルギー研修	7/25スクールカウンセラーによる対応講習	7/16チームスの活用研修		7/全国学力学習状況調査の結果分析と自校課題について
				7/23いじめ・不登校・自殺予防研修	7/24食物アレルギー等対応研修	7/ロイロノートの実践交流
			7/25ICT研修	7/25教育課程、実技講習などの伝達	7/31教育課程（道徳）・実技講習等伝達	
				7/26・29教職員のニーズに応じた研修		
8月	8/28教育課程・実技講習の伝達	8/21体力向上マネジメント研修伝達講習		8/23学習状況調査に基づいた課題及び改善	8/21アセスを基にした児童理解・特別支援教育研修	8/要支援児童へ配慮と具体的な指導（特別支援教育）
					8/21NIEについて	
					8/23事務職員による学校予算に関する研修	
					8/23全国学力・学習状況調査の結果分析と自校の課題及び改善方策	
9月	9/24防災・危機管理	9/25いじめ未然防止・不登校等児童生徒支援				9/全国学力・学習状況調査の結果を受けた授業改善について
					9/校内安全点検研修	
10月	10/28全国学力学習状況調査の分析	10/18全国学力学習状況調査の分析と指導改善		人権研修		
11月	11/25重点講話「特別支援教育」		11/25特別支援教育（インクルーシブ教育）	11/5危機管理とその対応（災害安全）		11/人権教育に関わる実践交流
	11/26特別支援教育に基づいた指導・援助					
12月					12/法令遵守の向上に関する研修	
				3校連携についての研修		
				自校評価・学校評価について		
1月	1/27全体計画・年間計画の見直し	1/10学校評価を生かした次年度の策定		1/14SOSの出し方研修	1/事例を基にした教育相談の在り方	1/自校評価の活用
2月		2/5いじめ未然防止・不登校等児童生徒支援		2/26教育課程研（令和7年度の教育課程編成）		2/来年度に向けた指導の見直し
3月				15		

令和6年度山県市立学校共同研修会 各校研修一覧（現職研修）

2024.7.9現在

月	7 伊自良北小	8 美山小	9 いわ桜小	10 高富中	11 伊自良中	12 美山中
6月	6/Te-comp@sの活用の仕方について	6/3 救命救急講習会	6/情報モラル研修	6/6学級づくり、学習集団づくり	6/17ICTを活用した成績処理	6/10生徒アンケートによるアセス講習会（講師：比治山大中村）
	6/学習指導要領の趣旨理解と具体的な評価				6/18救命救急講習	6/17生徒指導研修（いじめ・不登校未然防止）
7月	7/いじめ問題の理解と対応	7/24いじめ未然防止、早期発見・早期対応を図るための事例研修	7/ダ・ビンチ学習の在り方について	7/4懇談の進め方、授業づくり	7/16いじめ・不登校未然防止研修	
		7/24プログラミング学習		7/いじめ未然防止研修		
8月	8/教科専門性訪問に関わる研修	8/21「全国学力・学習状況調査」の結果を受けた授業改善	8/教育課程伝達	8/262学期のスタートに向けて	8/21教育課程伝達講習会	8/21全国学力学習状況調査の分析結果と授業改善
	8/情報セキュリティー、情報モラル教育について	8/21危機管理研修		8/危機管理研修	8/5アセス研修（大畑祐司先生）	8/21教育課程の伝達講習会
	8/学力学習状況調査の結果から	8/21不審者対応について		8/危機管理研修		
	8/教育相談の在り方	8/22 I C T 研修		8/ネット犯罪の危険性の理解		
	8/児童理解と具体的な支援事項の研修（特別支援教育）	8/22 体力向上マネジメント研修伝達講習				
9月	9/歯磨き指導の実践			9/12体育祭に向けて	9/2防災に関する研修	
				9/学力・学習状況調査の結果分析と自校の課題	9/9全国学力学習状況調査結果及び今後の指導	
10月	10/道徳教育に関する研修	10/9 S S T の有効的な活用		10/10生徒が主体的に学ぶための授業づくり	10/21道徳教育に関する研修	10/進路指導研修（入試システム等）
				10/特別支援教育研修		
11月	11/29伊自良地区道徳研究会（北小）	11/29 情報モラル教育（家庭教育学級）	11/人権感覚を磨く研修	11/1合唱祭に向けて	11/24人権週間とひびきあいの日にかかわる人権研修	
	11/人権教育に関わる実践交流			11/学力向上にかかわる研修	11/プログラミング教育研修（外部講師）	
				11/情報モラルと人権研修		
12月	12/ICTを活用した具体的な指導の交流		12/生き方教育について	12/いじめ未然防止研修	12/17学校評価に関する研修	
				12/思考を深めるICTの利活用		
1月	自他の命を尊重する教育の在り方	1/22自校の課題を踏まえた来年度の改善方策		11/63学期のスタートに向けて	12/発達障がい等のある生徒理解と指導法	1/評価についての研修（評定や指導要録の記入の仕方）
				1/危機管理研修		
2月				2/13絆づくり（解散式）について	12/ICTを活用した指導要録、調査書作成	1/自校評価の活用
				2/評価についての研修		
				2/ICTを活用した他校との交流		
3月				3/13今年度の実践の振り返り		

さらに 学びを深め 広めたい先生には こちらも！



NITS 校内研修シリーズ 検索

全国の学校教育関係職員に豊富で質の高い研修機会を提供するため、いつでもどこでも研修が可能となるよう、「校内研修シリーズ」を始め、多様な研修教材を提供しています。

これまでに、「校内研修シリーズ」では156本、「実践力向上シリーズ」では15本の動画を制作しています。

令和4年度には、教職未経験者を主な対象とした「基礎的研修シリーズ」を制作・配信し、具体的な事例等を紹介しながら、教壇に立つ上で必要となる基礎的な内容のコンテンツをまとめています。

**基礎的研修シリーズ**

No1	小学校教師の仕事体験しよう!① ~新人教師の一日に密着!~	No18	指導要録・通知表の書き方
No2	小学校教師の仕事体験しよう!② ~教師と子供たちの一年間~	No19	保護者と信頼関係を築く① ~保護者会・個人面談~
No3	まずは一社会人として ~挨拶、言葉遣い、報・連・相~	No20	保護者と信頼関係を築く② ~連絡・相談~
No4	スクール・コンプライアンス	No21	保護者と信頼関係を築く③ ~保護者からの訴えへの対応~
No5	学校の組織、チーム学校	No22	いじめ問題
No6	学級開き	No23	不登校
No7	学級目標・学級生活づくり	No24	ICT活用 (GIGA スクール構想)
No8	安心して学べる環境づくり ~教室環境~	No25	特別支援教育
No9	学級生活を楽しく豊かに ~日直・係の仕事~	No26	特別の教科 道徳
No10	望ましい食習慣を育む ~給食指導~	No27	学び続ける教師をめざして ~学びを深める校内研修~
No11	一日の始めと終わりを大切に ~朝の会・帰りの会~	No28	新たな教師の学び
No12	教材研究の方法	No29	生まれ変わっても教師になりたい! ~現役教師座談会~
No13	単元指導計画の立て方	No30	会社員から教師になって ~若手教師インタビュー~
No14	学習指導案の書き方		
No15	子供の心をつかむ ~授業の導入~		
No16	分かる授業をつくる ~効果的な発問・板書~		
No17	学力向上の取組		

専門的な研修が手軽にできるね
自分に合うテーマが選びやすいよ
日々の実践に役立てられるよね
具体的な実践例が分かりやすい

## 先生方ご自身のお悩み相談

普段、職場で困っていることや悩んでいること、育休や病休からの復帰にあたり心配なことなどについて、ご相談ください。

### <電話相談の場合>

- ・0581-32-9311（匿名でも構いません。）

### <来室相談の場合>

- ・直接、山口市保健福祉ふれあいセンター2階、こどもサポートセンター・教育センター事務所へお越しください。

（ご希望の方は、お電話でご予約ください。）

### <相談時間>

- ・月曜日から金曜日 9:00～16:00

（祝日、年末年始を除きます。）

### ◇自分自身に関する悩み・不安について

- ・仕事への意識や意欲、精神面、健康面、今後の進退 等

### ◇職場の人間関係に関する悩みについて

- ・同僚との人間関係、上司や指導者との関係、保護者や地域の方との関係等

### ◇指導上の悩み・不安について

- ・児童生徒理解、学習指導、生徒指導、学級経営、進路指導、部活動指導等

### ◇家庭の悩み・不安について

- ・家族、子育て、介護 その他 困りごと 等

## 教育センター図書

蔵書は決して多くはありませんが、子どもの育ちに関する本を中心に所有しています。書籍のタイトルの一部をキーワードにすると以下のとおりです。

こどものこころ、9歳の壁、愛着障害、特別支援、自律神経、子育て発達（障害）、自尊感情、不登校、生徒指導、ペアレントトレーニングなどに加えて 学校防災、防災教育マニュアル

センター事務所にお立ち寄りください。

## 学校現場サポート

### こサポ訪問（こどもサポートセンター学校訪問）

- ◆教育現場（学校）に近い位置で「困り感」「困りごと」を一緒に抱え、一緒に困る。それが私たちの「サポート」です。
- ◆こんな思いで訪問させていただきます。

先生方の肩の荷が少しでも軽くなれば・・・

一緒に考えたり

よりBETTERを探したり

一緒に取り組んでくださる機関や人とつないだりします。

◇「心配だな」「相談したいな」「今後、相談するかも」というお子さんの情報をいただくと

- ・現時点でできることを検討することができます。
- ・今後、支援につながることを想定することができます。
- ・保護者から相談があったとき、素早く対応することができます。
- ・関係機関から問い合わせがあったとき、初動が早くなります。

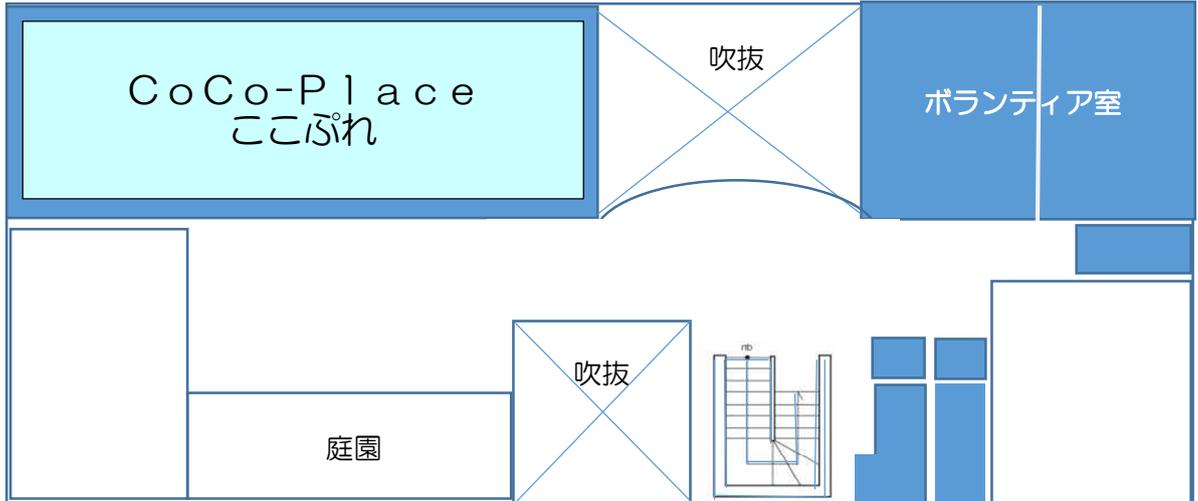
### 「ダビンチに行こうか」

児童生徒が対等な関係性の中で、多種多様な考えを出し合い、新たな価値をデザインする学習環境として整備したのがダビンチルーム、ラウンドテーブルです。

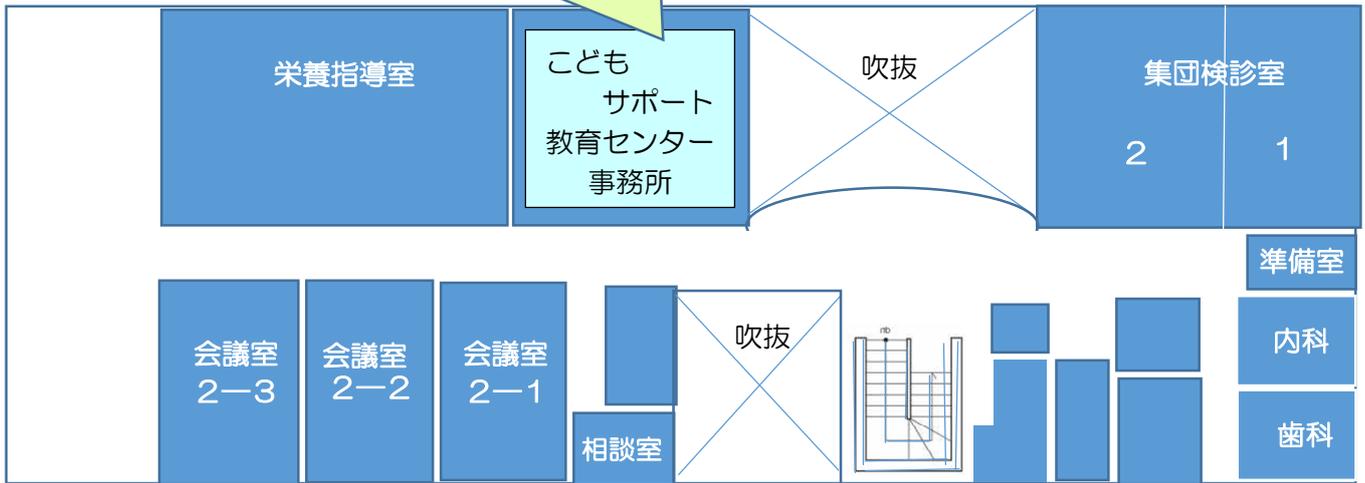
「人と違った意見が認められる空間」  
「人の正解に寄せることなく自分の正解をもつ場」



どんどん活用し、児童生徒の意見や考えの蓄積をお願いします。



みなさんのセンターです。いつでもお待ちしております。



正面玄関

